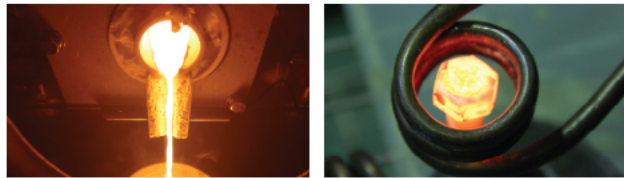


仕様比較表

出力	5kW	10kW	30kW	50kW	50kW	100kW
一次側電圧	3φ200V			3φ400V		
一次電源容量	7KVA	13KVA	39KVA	65KVA	65KVA	130KVA
インバータ盤外形	350W×450D×300H	350W×450D×1550H	500W×500D×1750H	950W×550D×1700H	950W×550D×1700H	950W×550D×1700H
インバータ盤重量(approx.)	40kg	80kg	240kg	310kg	310kg	310kg
整合盤の有無	無	無(分離型も可)	無(分離型も可)	有	有	有
整合盤外形	-	-	-	700W×500D×1320H	700W×500D×1320H	1100W×600D×1400H
整合盤重量(approx.)	-	-	-	150kg	150kg	300kg
冷却水量(approx.)	10L/min	20L/min	50L/min	80L/min	70L/min	100L/min
必要水圧	0.25~0.4Mpa	0.25~0.4Mpa	0.25~0.4Mpa	0.25~0.4Mpa	0.25~0.4Mpa	0.25~0.4Mpa

HEAT CUBEの特徴

- 5kWは超小型設計のため、机上等の限られたスペースで実験が可能です。
- 冷却水は水道水、工業用水、冷却水チラー(オプション)の3タイプが選択可能です。
- 不活性雰囲気、還元性雰囲気、高真空も対応いたします。
- 傾動炉も製作可能です。
- デュアルCPU制御により、安定動作を実現します。



オプション・その他

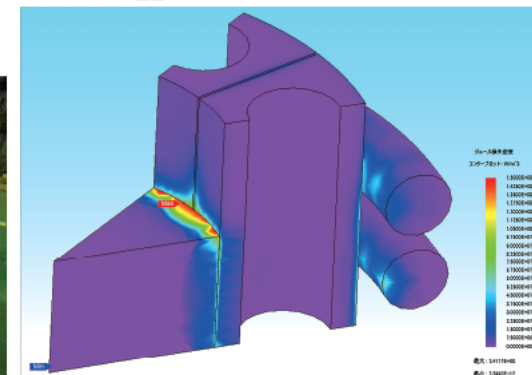
- 専用冷却水チラーユニット
- 真空ユニット、ガス置換ユニット
- 各種坩堝(るつぼ)
- 異形コイル
- 傾動炉(手動・自動)
- 湯漏れ検出機

お客様の環境、要望に合わせて選択が可能です。お気軽にご相談ください。

2000kVAの受電設備を常設、新しい可能性をサポート
(他社メーカー電源の性能試験も歓迎いたします)

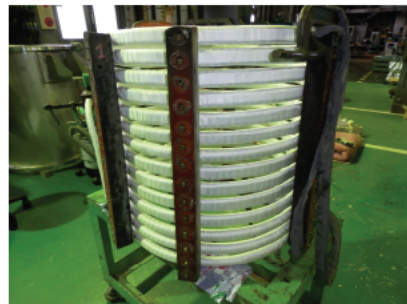
水冷銅ルツボ等、現象が複雑な場合、電磁界解析と併せて検証致します。ご相談ください。

シミュレーション画面



溶解試験施設

各種 炉体整備も承ります



当社は、三菱マテリアル株式会社のグループ会社です。

玉川エンジニアリング株式会社

本社 〒965-0025 福島県会津若松市扇町 128-7
TEL: 0242-22-7153
FAX: 0242-25-4349
http://www.tama-eng.co.jp

HEAT CUBEのお問い合わせはこちら

0242(22)7154
E-mail tamacall@tama-eng.co.jp

HEAT CUBE

小型高周波誘導加熱電源

卓上タイプから高出力タイプまで
豊富なラインナップから選べます



HEAT CUBE 小型高周波誘導加熱電源

5kW 10kW 30kW 50kW 100kW

急速加熱

クリーン加熱

非接触加熱

卓上タイプから高出力タイプまで豊富なラインナップから選べます

5 kW

HEAT CUBE 5 kW (卓上小型)

卓上の小さなスペースでの実験やプロトタイプ作りに向いています。



5kW導入事例 ロー付け設備



5kW導入事例 真空溶解炉



5kW導入事例 ブリッジマン真空炉

30 kW

HEAT CUBE 30 kW

省スペースで高電力。完全密封型で、粉塵の多いライン環境でも問題ありません。

30kW導入事例
手動傾動溶解炉



4台連動均熱設備



特殊端子加熱設備

10 kW

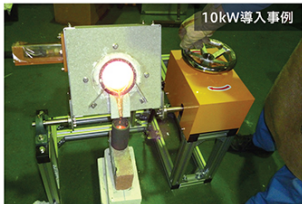
HEAT CUBE 10 kW

省スペースで高電力。整合BOXを分離することも可能です。



10kW導入事例

チラー付き分離型溶解炉



10kW導入事例

手動傾動溶解炉



10kW導入事例
雰囲気溶解設備

50 kW

HEAT CUBE 50 kW

3相 200V入力 (400Vも可) で高電力。完全密封型で、粉塵の多いライン環境でも問題ありません。



100kW導入事例
傾動機能付き溶解炉

50kW導入事例
50kW電源



100 kW

HEAT CUBE 100 kW

完全密閉型で、粉塵の多いライン環境でも問題ありません。100 kW 電源は鉄 100kg の溶解も可能です。

HEAT CUBE活用事例 直接加熱 / 間接加熱 / 焼き入れ / 焼き鈍し / 高真空 / ガス置換

企業における技術・開発部門の作業効率UP

大学・研究所における教授、研究員の作業効率UP

多品種・少量での加熱・溶解試験、製品製作

限られたスペースでの加熱・溶解試験、製品製作

高周波誘導加熱5つの特徴

① 急速加熱

加熱効率が非常に高く、急速加熱が可能です。

② 非接触加熱

非接触加熱の為、真空、ガス雰囲気中での加熱制御性が良好です。

③ クリーン

火災を使わない為、被加熱物のクリーンな状態を保てます。

④ アイドリング不要

アイドリング不要で加熱したい時に直ぐ加熱できます。

⑤ 非金属も加熱可

カーボン坩堝等の使用で非金属(セラミック etc.)の加熱も可能です。